



泉佐野市気候非常事態宣言

2050年温室効果ガス
排出量実質ゼロに向けて

地球温暖化がもたらす気候変動の影響により、世界的な平均気温の上昇、雪氷の融解、海面水位の上昇が報告されており、我が国においても猛暑、集中豪雨、台風等による被害、農作物や生態系への影響等が観測されています。地球温暖化をもたらす二酸化炭素をはじめとする温室効果ガス排出抑制は、今取り組むべき人類共通の課題です。

こうしたことから、本市ではここに気候非常事態にあることを宣言し、気候変動のリスクを低減させるため、2050年温室効果ガス排出量実質ゼロの実現に向けて、国・府と連携し、市民・市民団体・事業者と市が一丸となって、地球温暖化対策に取り組んでまいります。

令和3年9月16日

泉佐野市長 千代松 大耕